

大学等予約奨学金について

2026年度に大学等進学予定者で、在学中に申請できる奨学金は次のとおりです。
募集の時期について随時HP等でお知らせいたしますので、申請をお考えの方は提出期限を過ぎないように、担任の先生または事務室に申し出て
ください。
また、下記の奨学金の申込要項等は各団体のHPからダウンロードできるものもありますのでご利用ください。
なお下記の内容は年度により条件が変更となったり、募集がなくなる場合もあります。

(定時制)						
名 称	応募資格等	金 額	返還	併用	提出期限	備考
日本学生支援機構 大学等予約奨学金	給付奨学金 下記の条件に該当すること ・ 学力・家計(収入・資産)の両方の 基準を満たす人 (学力基準・家計基準はJASSOのHP等で ご確認ください)	給付奨学金 世帯の所得に基づく区分に 応じて、進学先及び通学形 態等により支給 (例)第Ⅰ区分 / 国公立 自宅通学 29,200円 自宅外通学 66,700円	不要	可 (要確認)	スカラネット入力期限 (第1回)R7.5.16まで (第2回)R7.6.1～13 (第3回)R7.7.1～11 入力期間厳守 必要書類の提出 【全員提出】 「奨学金確認書兼地方 税同意書」及び身元確 認書類を直接郵送 【該当者のみ】 書類提出期限(事務室) (第1回)R7.5.21まで (第2回)R7.6.18まで (第3回)R7.7.16まで 締切厳守	高等学校を 卒業後2年 以内の人も 卒業した高 校を通じて 申請できま すので、事 前に電話連 絡のうえ、 事務室まで 取りに来て ください
	貸与奨学金 第一種(利子なし) 第二種(利子あり) 下記の条件に該当すること ・ 学力・家計(収入)の両方の基準を 満たす人 (学力基準・家計基準はJASSOのHP等で ご確認ください)	貸与奨学金 家計基準を満たし、進学先 及び通学形態により定めら れている金額から選択 (例)第一種 / 国公立大学 自宅通学 45,000円 自宅外通学 51,000円 第二種 2～12万円から選択	要			
あしなが奨学金	下記の条件に該当すること ・ 保護者が病気や災害(道路上の交 通事故を除く)、自死(自殺)など で死亡または保護者が1級から5級 の障がい認定を受けていて、経済 的な援助を必要としている家庭の 子ども	大学奨学金 月額 40,000円 50,000円(特別制度)	要	可	(第1次) R7.6.20 (第2次) R7.9.20 直接申請(応募書類 は公式HPからダウ ンロード可能)	詳細は公式 HPをご参照 ください
		専修・各種学校奨学金 月額 40,000円			R7.6.20 直接申請(応募書類 は公式HPからダウ ンロード可能)	
交通遺児育英会	下記の条件に該当すること ・ 保護者等が自動車やバイクの事故 など、道路における交通事故で死 亡したり重い後遺障害のために働 けず、経済的に修学が困難な生徒 ・ 学生であること(応募者が生ま れる前に保護者が後遺障害となっ た場合も含みます(申込時25歳ま での人))	月額 4～6万円から選択 (うち2万円は給付)	要	可	(第1次) R7.8.31 (第2次) R8.1.31 直接申請(応募書類 は電話申し込み、ま たは公式HPからダ ウンロード可能)	詳細は公式 HPをご参照 ください
読売育英奨学会	下記の条件にすべて該当すること ・ 心身共に健康で、学校卒業までや り遂げる意欲のある方 ・ 高等学校卒業(または卒業見込み) またはこれに相当する学歴・資格 を有する方 ・ 2025年4月1日時点で満18歳以上35 歳ぐらいまでの方	4コースから選択 (コースは地区によって決まる ことがあり、奨学金や給与・ 業務内容も変わってきます)	不要	可	定員になり次第終了 直接申請	詳細は公式 HPをご参照 ください

日本学生支援機構以外の奨学金

日本学生支援機構の他にも多くの機関が修学に関する経済的支援を実施しています。各大学等が実施している学内奨学金や授業料減免・徴収猶予
制度、地方公共団体や奨学事業実施団体が実施している奨学金制度について、日本学生支援機構ホームページで紹介されています。

日本学生支援機構 ホーム > 奨学金 > 大学・地方公共団体等が行う奨学金制度